



題字は松井岳洋筆

### 新任会長挨拶

会長 有友嘉岳



このたび碩心会総会において、9代目の会長に推挙され承認を受けましたので、新任会長としてのご挨拶を申し上げます。

創立81年目と吟界においては最も永い歴史と伝統を誇る碩心会のリーダーをお受けすることになりましたが、改めてその責任の重さを痛感しております。会員の高齢化が著しく進むなど、活気ある会の運営をするためには厳しい環境となつてきていますが、今後何としても碩心会を継続、発展をさせていきたいものと考えます。しかしながら、この大きな課題を達成するためには私一人では太刀打ちできませんので、どうか今後とも諸先輩、後輩諸氏のご協力を賜わりますようお願い申し上げます。さて、歴代会長のもと碩心会は永らく活動の

No. 444  
平成30年7月

### 発行

(公社) 日本詩吟学院 認可

### 碩心会

発行者 有友嘉岳

編集者 森 祐風

神奈川県三浦郡葉山町堀内 2021

Tel/Fax.046-875-0507

URL <http://sekishin.holy.jp>

目標を「吟技の向上」、「会員の増強」に置いてきていますが、この方針は今後も継続強化していきたいと考えます。

「吟技の向上」は指導者の指導力の向上と会員個々人の練習への取り組み方の改善等によって達成可能と思えます。

一方「会員の増強」は、会の継続の必須条件でありますが、退会者数が新入会者数を上回りが現状です。少子高齢化、趣味、価値観の多様化など多くの障害があります。従来から実施しているレツツ詩吟、市町広報誌、FM放送の活用、友人、知人への口コミ勧誘などに加え、新たな手法を考慮し達成していく覚悟でありますので会員の皆さまの一層のご協力をお願いいたします。



葉山町 真名瀬

### 行事予定

#### 第64回夏季吟道大学講座

日時 7月21日(土) 開会10時

日時 7月22日(日) 開会9時30分

場所 メルパルクホール東京

#### 全国青年吟道大会

日時 8月4日(土) 開会11時

場所 小岩アーバンプラザ

#### 碩心会夏季吟道講座

日時 8月18日(土) 開講式9時40分

場所 葉山町福祉文化会館

#### 碩心会秋季審査会

日時 9月15日(土)

場所 葉山町福祉文化会館

#### 第129回全国吟道大会

日時 9月23日(日) 開会9時30分

場所 名古屋国際会議場

#### 神静地区吟道講座

日時 9月30日(日)

場所 三島市民文化会館

#### 全国優秀吟者吟道大会

日時 10月14日(日) 開会10時

場所 メルパルクホール東京

#### 第9回尚齒会神奈川吟詠大会

日時 10月20日(土) 開会10時

場所 神奈川公会堂

#### 相州岳風連合吟詠大会

日時 10月23日(火)

場所 逗子文化プラザ

碩心会顧問に就任して

顧問 上村 岳章



このたび歴史ある碩心会の会長の職を退いて、顧問に就任いたしました。

私自身今振り返りますと、とても素晴らし

いスタッフに恵まれ何とか80周年記念大会を盛会の中に成し遂げることが出来ました。ひとえに会員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。これからは有友会長を中心に更なる進化を遂げるよう会員皆さまの協力をお願いいたします。会員増強が叫ばれる昨今、普及活動にはこれまで同様協力して行くつもりです。

今後は葉山町詩吟詩舞連盟の理事長を今しばらく務めさせていただきます。

葉山町文化協会、詩吟詩舞連盟を通して協力して行く所存でございますがこれからも皆様のご協力がなくては出来ないことです。私で出来ることは遠慮なく利用してやっ

てくださいます。

これからもよろしくお願い申し上げます。



鎌倉市 稲村ヶ崎

平成30年度 碩心会総会開催

日時 5月22日(火) 午後3時〜5時

場所 逗子市民交流センター第2・3会議室

出席者 39名 委任状6名 出席率94%

会詩の合吟、上村会長の挨拶。書記は古敷谷

江風、大塚翔岳、議事録署名人は行谷隆岳・

高見岳湘

議案1 平成29年度事業報告の件

資料に基づき有友副会長が説明

議案2 平成29年度収入支出決算報告の件

資料に基づき磯村副会長、高見審査業務部長、

菊池教務部副部長が説明

議案3 会計監査報告及び2号議案承認の件

山崎監事より、監査報告あり。大会積立金の

標記、報告書の「評価」の内容等について質

疑応答がなされ、2号議案が承認された。

議案4 平成30年度事業計画及び収入支出予算

(案)承認の件

有友副会長・磯村副会長が説明。碩心会費の

値上げ、入会金の廃止等、審議の上承認され

た。

議案5 役員辞任及び新任役員承認の件

会長・副会長が変わった。副会長・部長は兼

務せず担当制にした。今年度は新任者が多い

ことの説明があり、承認された。

その他 相州岳風連合の収支決算報告と昨年の

総会議事録がつけてあるとの紹介後、閉会し

た。

平成30年度 碩心会役員

(5月22日現在)

会長 ○有友嘉岳

副会長 ○伊藤岳光 ○行谷隆岳

総務部 部長 ○小泉岳貴

副部長 大塚翔岳 古敷谷江風

審査業務部 部長 高見岳湘

副部長 高見岳明 黒田慶岳

企画部 部長 ○中山辰風

副部長 ○田邊隨風 ○山藤寛泉

広報部 部長 ○森 祐風

副部長 ○小菅岳倅 森 晶風

経理部 部長 ○根岸岳啓

副部長 吉田桜風 遠藤千泉

青少年部 部長 加藤岳美

副部長 ○常盤仙風 加藤典風

普及部 部長 鈴木岳賢

副部長 原田岳義 照沼夏風

逗子地区 部長 菊池岳悠

副部長 ○河田好岳 ○鈴木実山

葉山地区 部長 ○山本新岳

副部長 ○伊藤茜山 ○田中友泉

監事 ○磯村岳朋 ○高橋岳之

顧問 加藤岳洵 内山岳青 ○上村岳章

参与 村田岳瀨 立澤岳晴 鈴木岳倅

参事 小野岳祥 ○森 岳靚 ○山崎勝風

(○印新任)



### 副会長を拝命して

副会長 伊藤 岳光



この度、副会長の重責を担う事となりその役割と責任の大きさに身の引き締まる思いであります。各部及び地区を副会長が管掌する事となり、私は総務、広報、経理、青少年、葉山地区を担当する事になりました。会員の皆様に趣味として「詩吟」を選び良かったと思つて頂ける碩心会を目指してまいります。和合団結楽しく吟道に精進し、碩心会発展の為に協力をお願い致します。

### 副会長就任にあたって

副会長 行谷 隆岳



不本意ながら副会長の重責を担う事になり驚いております。「まさか」の坂は大変と言います。力不足ですが皆さんの協力で頑張ります。

私が副会長として管掌する部および地区は審査業務、企画、教務、普及、逗子地区です。ホウレンソウという言葉があります。「ホウ」は報告、「レン」は連絡、「ソウ」は相談。何事もホウレンソウ抜きでは事はうまく運びません。これを密にし、会の運営にあたります。

### 神静地区吟詠大会

(全国大会競吟予選)

4月22日(日)、神静地区吟詠大会が開催された。小田原市民会館大ホールは満席で、朝から熱気に満ちていた。

神静地区(神奈川県と静岡県)の詩吟認可・認証団体)は、神奈川県19団体、静岡県4団体である。それぞれの団体が、漢詩・和歌・連吟の部で全国大会を目指し吟を競う。

碩心会からは、漢詩の部に品川榮風さん、和歌の部に亀井水山さん、連吟に有友嘉岳さん、大塚翔岳さん、畠中潤風さんが出吟された。

58の独吟、24の連吟、何れも力強く繊細な見事な吟が続き、これ迄の地道な努力を伺わせるものであった。

また、一般合吟の部では各団体による合吟が披露された。一団体20名以上、多いところでは60名にも及ぶ大合吟となり、迫力満点の舞台となった。

コンクールの吟も一般の合吟も全て終え、審査結果が発表された。碩心会は和歌の部と連吟の部で見事入賞を果たした。張りつめていた肩の力が抜け、皆でこの成果を喜び合った。

この大会で碩心会が入賞したのは久しぶりとか。吟技の向上を目指して、会として努力してきた成果の表れと嬉しく感じると共に、更なる継続の大切さを改めて心に刻んだ。

(森 晶風)

### 神静地区師範吟詠大会に参加して

菊池 世岳

朝から陽光の眩しい5月25日、小田原市民会館に於いて、平成30年度神静地区師範吟詠大会が行われた。緊張感漲る空間でプログラムは粛々と進められ、感動する吟、感銘を受ける吟が次々と披露された。中には随分のご高齢者も居られたが、同じ年齢になった私の私にはこんな声が出るだろうかと心を揺さぶられた。

碩心会からは準師範の部で根岸岳啓さん、磯村岳朋さんが、師範の部では高見岳湘さんが吟じ、凜とした味わい豊かな声を会場いっぱい響かせた。その後も正師範、上席師範の吟詠が会場を魅了。午後には合吟競吟の予選が行われ当会では今年女性十名が参加。残念ながら全国大会進出の機は逃したものの、この日までの道程にこそ各人の成長は有り、自信に繋がる事と推察する。(ご指導頂いた上村岳章先生、磯村岳朋先生に心から感謝申し上げます。)

吟詠大会の終わりに、大山岳莊理事長の講話『獄中感有り』が有り、西郷南洲の人柄、信念の強さについてテレビドラマをも取り上げて説明。関連する人と人との出会いや想い、歴史を熟くまた楽しく語られた。吟に入ると「西郷さんの想いをどう伝えるか」など、言葉運びや余韻の使い方を細かく指導された。表彰式では内山岳青審査委員長による要点を捕えた講評が行われ、明日への吟力向上の鍵となった。今回もまた大満足の吟詠大会であった。

## 青少年吟詠大会に参加して

紫陽花支部 澤木翔太



6月10日(日)青少年吟詠大会が盛大に挙行されました。当日はあいにくのお天気となりましたが、しとしとと降る梅雨はまさに季節の訪れを告げる雅な贈り物と感じられました。

この大会に参加して、私が先ず驚いた点は、殆どの係、仕事に青少年が関わり、主体となつて大会を運営していたことです。これは従来持たれていた『詩吟はご高齢の方々がやるもの』という印象を払拭するのみならず、若年層がそれだけ詩吟に関与し、吟ずることの楽しさを偲にしていることを体現した素晴らしい催しだと

### 昇伝段位認許

(平成30年7月1日付)

#### 皆伝 (3名)

92 乗松力岳

90 吉田千岳

91 田邊無岳

#### 九段 (7名)

80 松木之岳

73 上野花岳

79 根岸奏岳

84 吉原益岳

81 湯浅杏岳

82 石渡美岳

#### 十段 (2名)

85 佐藤夫岳

85 大野祥岳

72 森 律岳

62 黒田岳慶

11 行谷岳隆

61 山本岳新

師範 (平成30年2月10日付)

4 有友嘉岳

## 会員のうごき

- \*入会 (6月1日付)  
215 原口春幸(幸和) 横浜市南区  
紹介者 河田好枝
- \*入会 (7月1日付)  
216 有友光代(悠々) 葉山町堀内  
紹介者 有友嘉岳
- 217 湯浅登志子(真澄) 逗子市池子  
紹介者 福本岳香
- 218 畑山聖一(篁風) 茅ヶ崎市小和田  
紹介者 高見岳湘
- \*退会者  
3 高橋岳之(真澄) 逝去  
37 森 岳暎(瀨朗) 89大塚翔岳(酔吟)  
145 結城翔山(やよい) 97歌代宗風(酔吟)
- \*支部長変更 森 岳暎 → 井上茗風

## 乃木希典との出会い

滝の坂支部 市川 岳穂

9年前に中国留学経験のある友人5名と共に華北旅行をしました。最北端のハルピンはソビエトが東に東洋のパリを作ろうと莫大なインフラ投資、都市計画が実行され、またシベリア鉄道の延長線の大連、旅順に東洋一の要塞を作ったところでした。旅行の目的の一つに旅順及びその中にある203高地が含まれ、戦争終結交渉が行われた「水師營」の建物の見学が含まれて

感じました。次に驚いたのは他団体出場者の吟の技術の高さです。各人の朗々と吟じ上げる様はとてもはつらつとしており、若々しさがみなぎっていました。私もまた、更に吟に精進せねばと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました。

## 編集後記

広報担当を任された最初の「碩心」は、諸行事の記事が目立ち、色彩の乏しい紙面となつてしまつた。記録として残すという点での役割は満たせても何か物足りない。「吟技の向上」と「会員の増強」に資するためのコラムの必要性を感じている。映像と音声によるホームページとの連携もはかり、デジタル化のまつただ中の若者への浸透も模索して行きたい。

30年6月現在	会員数
逗子地区	104名
葉山地区	82名
合計	186名

いました。当時の姿そのままに保存されていたものは木造平屋建て約30坪ぐらいの粗末ないわゆるあばら家でした。屋根は草が繁殖し床は土くれがむき出しで乃木希典が座つたであろうと想像させるテーブルもありましたが、その部屋の一角に高さ1メートルの小ぶりの御影石の石碑があり文面が「金州城下の作」でした。私は同行の友人に対して、漢詩の通釈や詩吟の世界で人気等の講釈を垂れたところ、同行の女性から「市川さんの詩吟を聞いてみたいわ!」と希望が出ました。まったく予想していなかったのですが、旅行最後の食事会でと約束し、それからの旅行中には間違ふと乃木さんに申し訳ないとの気持ちで練習に励み吟詠いたしました。テレビの「坂の上の雲」の乃木希典先生との再会の時は何回も漢詩を呟いたものです。

金州城下の作  
山川草木転た荒涼 十里風腥し新戦場  
征馬前まず人語らず 金州城外斜陽に立つ